2024 年 4 月 19 日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 恩賜財団 済生会
住 所	済生会熊本福祉センター かがやき
電話番号	熊本県熊本市南区内田町3560-1

事業所番号	4310101508
管理者名	宮川栄助
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

・活動場所:済生会熊本病院内 実施日程:2024/2/9・2024/2/22

・実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

①企業に連携依頼 ②企業と日程調整

③企業とプログラム作成 ④見学・体験実施 ⑤報告書作成・利用者数等: A型利用者12名 同行職員2名

<目的>

- ・利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 企業と連携をし、一般企業で働く上で必要な知識やビジネス マナーなどについて学ぶ
- ・利用者にとってのメリット

一般企業について知る事により、新たな目標が出来る 体験を通して、清掃について知識や能力向上を図る 共に働く場所ということもあり、様の繋がりが出来る

<成果>

・実施した結果

利用者:一般就労についての苦手意識が軽減した。

企業: 障がい者の能力や特性について知る事ができた

・得られた成果

見学・体験を通して、仕事に対する意識が良い方向に変わった 見学・体験を通して、作業技術が向上した。

・課題点

短時間・単発的な見学・体験のため、更なる技術の向上が目指せないため、定期的に見学体験を実施する必要がある。

<活動の様子>

・活動の様子の写真







・成果物の写真





・活動内容の追加コメント

同じく病院内で勤務をされている企業と利用者のスキルアップのために連携をして頂きました。今回は、窓ガラスの拭きの作業について勉強会を実施して頂きました。日頃企業で使用をされている道具を使用させて頂き、体験をさせて頂きました。体験会終了後は、窓拭きについて習った方法で作業をされる姿がみられており、A型利用者の意欲にもつながったと思います。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価

はじめて連携のご相談をいただいた時、障がいをお持ちの方の雇用など声のかけ方など不安な部分が以前は多かったですが このような体験会を行う事で、障がいをお持ちの方でもできる作業が多い事や真面目な事、意外と自分たちより丁寧な作業な どについて気づく事ができました。今後も連携をさせていただき、障がい雇用について検討をして行きたいと思います。

・今後の連携強化に向けた課題

プログラムの内容について、福祉センターの方と調整をし、定期的にスキルアップのプログラムを作成していきたいと思います。

連携先企業(担当者)

日本管財株式会社 (中村様)

利用者からの意見・評価

2/9体験石

Aさん:高い箇所のガラス拭きのため、難しかったです。

Bさん:ガラス拭きの作業は、常に安全を考えながら作業をする必要性について知ることができました。 次も新たな作業に挑戦をしてみたいです。

2/22体験者

Cさん: 普段は、スプレーとタオルのみで作業をしているので、新たにスクイジーという道具を使った作業方法についてとても 勉強になりました。マイクロファイバークロスという道具が現場にも欲しいです。

Dさん: 以前、支援学校で習った事だったが忘れていました。今回、体験できて復習にもなりました。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	済生会かがやき
住 所	熊本市南区内田町3555-1
電話番号	096-223-3255

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	0	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		90
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	0	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		60
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収 支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

T		
(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	•	
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		15
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	•	
就業規則等で定めている	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	0	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	•	
就業規則等で定めている	0	
小計 (注1)	5	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:	5点、2点」	以下:0点

(注1)	5以上:15点、	4~3:5点、	2点以下:0点	

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・ 能力向上	0点	10点						

事業所番号	4310101508
管理者名	宮川 栄助
対象年度	令和6年度

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	·	
1回以上の場合	0	
③視察・実習の実施又は受け入れ	·	
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加	·	
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度	·	
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	5
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。	0	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	·	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	4	点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している 0

1事例以上ある場合:10点

(VI)経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の 提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	0	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(WI)利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	0	10 点

1事例以上ある場合:10点

合計		
180	点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~Ⅳ、Ⅵ)

			/ T \ 兴美田	L FI FI						
(I)労働時間 が年度(2022年度)										
前年度(2023年度)		7		1	7			\neg		
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	21, 558	n± 88	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	3, 063	١.	利用者の1日の平 均労働時間数	7	n± 00		
		時間	/=\ # -					時間		
(Ⅱ)生産活動										
会計期間 (4月~3月)										
前々々年度(2021年度) 生産活動収入から経費		1	利用者に支払った賃金		7					
を除いた額	19, 207, 480	円	利用者に又払うた員並 総額	13, 021, 172	円	収支	6, 186, 308	円		
前々年度 (2022年度)		-			-					
生産活動収入から経費	17, 793, 503	1	利用者に支払った賃金	15, 867, 553		収支	1, 925, 950	\neg		
を除いた額	17, 793, 503	円	総額	15, 607, 555	円	収支	1, 920, 900	円		
前年度 (2023年度)		7			7			_		
生産活動収入から経費 を除いた額	19, 469, 949	円	利用者に支払った賃金 総額	18, 090, 375	円	収支	1, 379, 574	円		
			(皿)多様な個	油含方						
前年度(2023年度)における取組(<u>全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載</u>)										
①免許・資格取得、検定の	受検勧奨に関する制度	②利用	者を職員として登用す	る制度	③在宅	勤務に係る労働:	条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の	受検勧奨	◎利用者を職員として登用する制度を			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律					
に関する制度を定めている	<u> </u>	定めて	いる	<u> </u>	に関する制度を定めている 🗌					
④フレックスタイム制に係	る労働条件	⑤短時	・間勤務に係る労働条件		⑥時差	出勤制度に係る	労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労		◎短時間勤務に係る労働条件を				◎時差出勤制度に係る労働条件を				
定めている		定めている				定めている				
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ⑧傷病休暇等の取得に関する事項										
	◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を									
を定めている	V	定めて	いる	7						
			(Ⅳ) 支援力	1向ト						
「前年度 (2023年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)										
削年度 (2023年度) におり	する 収組(<u>全体表 I(Ⅳ) 支援</u>	力同上」	<u>の各項目に取組あり選択とし7</u>	た場合に記載)						
①研修計画に基づいた外部を	研修会又は内部研修会	②研修	、学会等又は学会誌等	において発表	③視察	- 実習の実施又	は受け入れ			
◎研修計画を策定している	V		、学会等又は学会誌等に			事業者の視察・実習				
◎外部研修、もしくは内部の	研修を	1回以上発表している			もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている					
1回以上実施している。	<u> </u>	※研修、学会等名 第76回済生会学会			*先進的事業者名					
※研修名 令和5年度全国就	労センター総合研究大会	実施日 1月28日			実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名					
研修講師 全国社会就労セ	ンター 会長 叶文義 ほか	_※ 学会誌等名 掲載日 月 日				/ 参加者数	月 日			
	月 14 日 1 人			携し就労継続支援A型						
従業員に向けた社会適応能力支援について										
④販路拡大の商談会等への ◎販路拡大の商談会や展示			(の人事評価制度 の人事評価制度を整備	している 🔽		サポーターの配 けポーターを配置し				
参加している。	云寺へ「凹以上		の人事評価制度を登備 人事評価制度を周知し				ノこいる 「障害者ピアサポート研修 _.			
※商談会等名			価制度の制定日 平成16			護している		<u></u>		
主催者名		人事評	·価制度の対象職員数	9 名	※配置期	期間 月日~	月 日			
	月日		給・昇格を行った者	2 名	就業的					
内容		当該人	事評価制度の周知方法電子掲示板・メール・	恣 刺,	職務内	內容				
			电丁掲小似・グール・	貝科・田技						
⑦第三者評価		⑧国隙	標準化規格が定めた規	格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年」			Oが制定したマネジメン							
福祉サービス第三者評価	を受けている 🔽	規格	等の認証等を受けている	<u> </u>						
※評価を受けた日 令利	口4年 11月 21日	"≘π≡π·	を受けた日 月							
	本県社会福祉士会		を受けたロ 月 等の内容	H						
N. — HALIMINGEN MC.		790 TH 3	- <u> </u>							
		-								
			(VI) 経営改	香計画						
◎指定権者である都道府県	(指定都市・中核市)へ		٦							
経営改善計画書へ提出した			ï							

※受理日

年 月 日